

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	教育委員会スポーツ振興課	■担当係	体育振興係
■評価事業名称	各種大会参加事業費補助金		
■評価事業コード	400500 - 032	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり	
	■基本施策	03 スポーツの振興	
	■施策	02 競技力向上への支援	
■事業の類型	06 負担金・補助金(ソフト事業)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称			
■事業の目的と概要	北上代表選手の派遣・競技力の向上。東北大会以上の大会へ参加する団体等への補助		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	各種大会参加事業費補助金	一般・ジュニア(スポーツ少年団等)		・第17回北日本還暦軟式野球大会ほか13件 ・参加者数 108人 ・補助金額 合計879,000円

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	1,347	1,050	929	907	
人件費	1,070	245	568	2,282	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,417	1,295	1,497	3,189	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	参加費補助件数	17件	14件	12件	13件	アジア大会1件、全国大会6件、東北大会6件。
03	補助対象参加者数	151人	106人	91人	108人	補助対象参加者数
04	1件あたりコスト	142,176円	92,500円	124,750円	67,615円	

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- ☐ A. 順調
- ☒ B. 概ね順調
- ☐ C. 遅れている

達成状況の分析

件数及び参加者数は例年並みである。

問題点・課題等

児童・生徒が個人戦に参加する場合の引率者への補助の検討が必要。

1. 直接的な受益者の範囲

- ☐ 不特定多数に及ぶ
- ☒ 特定されるが多数に及ぶ
- ☐ 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- ☐ 大きな不利益やリスクが生じる
- ☒ ある程度の不利益やリスクが生じる
- ☐ 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- ☒ 類似の事業はない
- ☐ 類似の事業はあるが競合はない
- ☐ 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ☐ ニーズが高まっている
- ☒ ニーズは変わらない
- ☐ ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☒ 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- ☐ 順位が高い
- ☐ 順位が中程度
- ☒ 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- ☐ 先進的またはユニークな事業である
- ☒ 他と同程度の事業である
- ☐ 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- ☒ 民間委託等の拡充は難しい
- ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能
- ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- ☒ 今以上の効率化や改善は難しい
- ☐ 効率化や改善を図ることは十分に可能
- ☐ 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- ☒ I. 拡充
- ☐ II. 継続
- ☐ III. 縮小・要改善
- ☐ IV. 民間活用・協働事業化
- ☐ V. 廃止・休止
- ☐ VI. 完了

補足説明